



2024-2025年度 Gentle & Kind
ただひたすら、全てに優しく



刈田ロータリークラブ

Weekly Journal 5

2024年8月8日
週報第1904号



8/4 インターアクト韓国短期研修出発式

本日のプログラム<第2234回例会>

外来卓話 青少年交換留学生 渡邊 創太さん



明々後日の 8 月 4 日日曜日に、インターアクトの生徒が韓国の研修に出発します。それに先立ちまして、先週、当クラブの名誉顧問でありました神谷先生に生徒を対象にしたハングル講座を行っていただきました。また、屏副委員長から保護者の皆様への説明会も行っていました。

神谷先生は現在、九州工業大学の教授で、機械知能 (AI) の専門であります。また、大学の副学長にご出世されておられて、私も初めてお話ししたのですが、人格者であられると感じました。AI の話もとても面白く、長い時間専門の話がされましたがとても興味深い内容があり、是非当クラブでも卓話をしてほしかったのですが、木曜日は学会のため難しいようです。ソフトバンクグループの孫正義氏が先日話していたのですが、AI の進歩はこの 4 年で 1000 倍になったそうです。また、オリンピックごとの 4 年間で 1000 倍になるとの事で、12 年後には 10 億倍になることが予想されています。

さて、本題のインターアクトの韓国の研修です。

この研修は 36 年前から続く、伝統ある行事です。コロナでいったん中断しましたが、また再開できて大変うれしく思います。今思えば、前は受け入れ側で 3 人の女学生を受け入れました。4 年前の前田会長の時だったと思いますが、私は当時 SAA をしていましたので、当日の食事や顔合わせをはっきりと覚えています。

私の仕事は中国関連のビジネスです。大学を卒業して商社に入って、すぐに中国に駐在しましたので、23 歳から今の 46 歳まで 23 年間ずっと中国と関わっています。そのきっかけは、19 歳の時の 3 泊 4 日の語学研修です。その日以降、ずっと中国に興味を持ち、自ら進んで学んできました。

今回の韓国への語学研修がきっかけに、日韓の友好の懸け橋となり、また生徒の人生に良い方向でなにかのきっかけになればうれしく思います。

社会奉仕、青少年育成、国際理解というロータリーの基本理念を備えたこの交換留学制度をこれからも応援よろしく願いいたします。



インターアクト韓国短期研修出発式

藤川 哲晃委員長

8 月 4 日、日曜日から 7 日まで生徒 2 名と引率の中島先生で韓国短期研修に出発しました。表紙にもありますがインターアクト生皆でお見送りをしました。8/22 にその報告がありますので皆様も楽しみにして下さい。



3年間の目標（3-Year Rolling Goals）のもと 元気なクラブ作りを目指します

クラブ運営支援委員会は、皆様のクラブがさらに「元気なクラブ」になるための支援を行う委員会です。野崎年度から始まった「3年間の目標（3-Year Targets）」は、クラブの現状を考慮し、これまでのクラブの長期計画の見直しと改善を定期的に行う方針が加わっており、持続的なクラブの成長を促すものです。また、クラブの活性化には、複数年の計画に加え、クラブにおける学習など自発的な取り組みが重要であり、ロータリーのスキルとリソースを認識した上で最大限に活用し、世界や地域にインパクトを与えることが「元気なクラブ」作りには必要不可欠です。急速に変化する環境に対応し、最新の情報を収集できていますでしょうか。クラブの良い取り組みや歴史を若い会員に伝え、次世代のリーダーを育成できていますでしょうか。

クラブ運営支援委員会の分科会は、主に「長期計画委員長」「クラブ・ラーニングファシリテーター（旧：クラブ研修リーダー）」「親睦委員長」を中心に、100名を超える出席者とZoomを用いてハイブリッド形式で開催しました。クラブの活性化を目的に、野崎年度からスタートする全クラブの共通目標である「3年間の目標（3-Year Rolling Goals）」の内容を踏襲し、元気なクラブづくりに必要なクラブの活動や課題等について説明を行いました。元気なクラブづくりのために元気なクラブづくりのためには、クラブの活性化が必要であり、その根底には、国際ロータリーが年数をかけて改善してきた歴史の把握と今後の方向性の認識は不可欠です。ここ数年、中核的価値観ビジョン声明やDEIを推進してきましたが、常に我々は時代の流れに応じて変化（進化）することが求められています。変化を「元気のあるクラブづくり」のチャンスと捉えていただければと思います。オープン・ロータリー成功のための10のヒント 元気のあるクラブは、奉仕によりクラブの魅力がさらに増し、会員増強につながるよい循環が生まれます。大部分のクラブで有意義な奉仕が行われていますが、それを仲間になりたい人々に伝える機会を設けていますでしょうか。開催したクラブでは、会員増強の実績が出ている「オープン・ロータリー」開催のノウハウをお伝えしました。クラブ一丸となって、成功に導けば、新たな仲間が増えることと思います。

クラブ運営支援委員会はセミナーや卓話等を通じて皆様のクラブの支援を行い、各グループの担当者がクラブ運営管理に関する相談や質問に応じます。お気軽にご相談ください。

元気なクラブとなるためのステップ（CLP）

「元気なクラブづくりのために」

- ① クラブの3年～5年後の姿を思い描く
- ② 年次目標を立て、ロータリークラブセントラルに入力する。
- ③ 会員が積極的に参加でき、情報豊かな例会とする。
- ④ クラブ内でオープンなコミュニケーションを図る。
- ⑤ 後継者を育て、スムーズな引き継ぎを図る。
- ⑥ クラブの運営方法を反映させて、細則を独自に修正する。
- ⑦ 会員同士の交流を深める。
- ⑧ 会員が心から関心を持って活動に参加できるようにする。
- ⑨ ロータリーのリーダーとなる人材を育てる。
- ⑩ クラブ運営に必要な委員会を設置する。

DLP・CLP

DLP : District Leadership Plan
地区リーダーシップ・プラン
(2001年RI総則上にDLP採用を規定)

CLP : Club Leadership Plan
クラブリーダーシップ・プラン
(2004年RI理事会で決定)





ニコニコBOX 8/1

吉行亮二委員長

今年度初めての卓話です。皆様暑い日が続きますがご自愛くださいませ。
本日はよろしく願いいたします。

廣田 琢磨 ニコニコします

河内山秀一 吉行委員長、貴重な卓話ありがとうございました。

福田 洋司 早退いたします。

矢野 強 先日の神谷教授との昼食では前会長の高城さんが全て持つとの事でありがとうございました。
その分のニコニコでございます。

青木 政憲 結城さん、黒毛和牛うまかったです。



荻田RC予定表

日	内容	場所
8/15	お盆休み	〃
8/22	インターアクト報告	〃
8/29	ガバナー補佐訪問	〃 3階
9/5	ガバナー公式訪問	〃

近隣クラブの例会変更

行 橋 R C

8/13(火) → 休会 (お盆休み)
8/20(火) → 早朝例会「花壇整備」7:30~
8/27(火) → 8/31(土)「24時間テレビチャリティー
イベント (IAC 合同)」午後~ゆめタウン行橋

行橋みやこRC

8月14日(水) → 休会 (お盆休み)

田 川 R C

8月14日(水)→休会

豊 前 西 R C

8月 9日(金) → 休 会
8月16日(金) → 休 会 (お盆休み)
8月23日(金) → 納涼家族会 夜間移動例会
8月30日(金) → 休 会
9月13日(金) → 休 会
9月27日(金) → 観月会 夜間移動例会 詳細未定

豊 前 R C

8月15日(木) → 休会

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

事務局からのお知らせ

事務局のお盆休みは
8/10(土)~18(日)までとなっております。